

2009年度事業計画

(2009年4月1日～2010年3月31日)

我が国のオートキャンプの現状は、90年代中ごろのブーム最盛期から約10年にわたり退潮傾向が続いたものの、一昨年あたりから下げ止まりの様子がみられ、現在のオートキャンプ参加人口は700万人超と推定されている。

最盛期の1,500万人から半減しているものの、最盛期に至るまでの協会並びに関係者の並々ならぬ努力と当時の社会情勢がブームを押し上げた成果であり、その後の社会情勢の急激な変化に影響を受けながらも減少したとは言え、現在でも700万人を超える参加人口を持つオートキャンプは、今後も社会のニーズとして根強く存在し続けるものであり、現状は安定成長期に入ったと言える。

しかしながら、昨年来の経済不況は国民生活にも大きな影響を及ぼし、また、レジャー産業や自動車業界にも大きな打撃を与えるなど厳しい社会状況にある。

このような状況の中にあっても、自然回帰の欲求、健康、環境保全を志向する国民のニーズは減退することなく今後益々増大していくものと考えられる。

誰でもが気楽に安全にオートキャンプを楽しめるための環境作りや、オートキャンプ活動を支援し、公共の福祉に貢献することを目的とした協会本来の活動はますます重要となっている。

本年度は、協会創立40周年の年にあたり、過去を振り返るだけでなく、将来的発展を見据え、公共の福祉に貢献できるよう公益的諸事業を積極的に展開し、団塊世代へのオートキャンプへの訴求とともに、若いファミリー世代へのオートキャンプの啓発、会員の拡大、組織の充実強化などに重点を置きオートキャンプの普及に努めることとする。

1. オートキャンプの普及促進

(1) 第39回全日本オートキャンプ大会の開催

と き : 2009年11月21日(土)～23日(月)

と ころ : 大子広域公園オートキャンプ場「グリーンヴィラ」(茨城県大子町)

主 催 : (社)日本オート・キャンプ協会

第39回全日本オートキャンプ大会実行委員会

共 催 : 茨城県・大子町、大子町開発公社

(2) アウトドア2009(第9回)の開催

ー日本オートキャンプショーー「そうだ、オートキャンプにいこう。」

と き : 2009年4月11日(土)～12日(日)

と ころ : 都立代々木公園B地区イベント広場・野外ステージ(東京都渋谷区)

後 援 : 国土交通省、東京都、(社)日本自動車工業会、(社)日本自動車連盟、
(社)日本観光協会

(3) オートキャンプ2009の開催(キャンプイベント・第6回)

と き : 2009年11月21日(土)～23日(月)

ところ：太子広域公園オートキャンプ場「グリーンヴィラ」(茨城県太子町)
(全日本オートキャンプ大会と合わせて開催)

(4) 第4回「オートキャンプの日」事業

「オートキャンプの日」(毎年5月の第3土曜日、2009年5月16日)を記念して、全国のオートキャンプ場において、オートキャンプの発展・社会性を高める各種行事を実施する。

(財)日本レクリエーション協会主催 全国一斉「あそびの日」キャンペーン参画事業)

(5) 「素敵なオートキャンプ」カード事業

「オートキャンプの日」を記念し、キャンプカードに記録することによって多様なキャンプスタイルを奨励しオートキャンプのイメージアップ、利用の平準化を促す。

(6) オートキャンプ関連事業等の後援・協賛

オートキャンプの普及促進のため、地域において開催されるオートキャンプ関連事業等について後援及び協賛を行う。

(7) 新公益法人制度への移行及び組織の充実・強化

①新公益法人制度(公益認定)への移行の検討

新公益法人移行検討委員会(仮称)の設置・開催

②運営組織の組織別専門委員会の活性化

③分野別専門委員会・協議会連絡会議の開催

④各協議会の組織強化と推進

⑤地域ブロック化の推進

(8) 会員増強の推進

①個人会員

- ・会員割引・特典キャンプ場の拡充等による特典拡大
- ・一般(非会員)に対する協会主催事業及び共催事業への参加勧誘による入会促進
- ・オートキャンプガイド、広報紙、ホームページ等による情報提供の充実
- ・全国オートキャンパー組織協議会及びクラブを通しての入会勧誘
- ・関係団体との提携協力による会員増強

②団体会員(オートキャンプ場)

- ・オートキャンプガイド、広報紙、ホームページ、イベント等での会員情報の発信拡充
- ・インターネット予約システムの充実
- ・経営者研究会の開催及びキャンプ場保険の案内等による非会員キャンプ場への積極的な入会勧誘
- ・全国オートキャンプ場協議会及び会員キャンプ場を通しての入会勧誘

③団体会員(用具・用品及びRV・施設関連)

- ・オートキャンプガイド、広報紙、ホームページ、イベント等での会員情報の発信拡充
- ・イベント出展案内等によるオートキャンプ関連事業者への積極的な入会勧誘
- ・全国RV・施設関連協議会及び会員団体関係者を通しての入会勧誘

2. オートキャンプ場整備の促進

(1) オートキャンプ場整備事業

公設キャンプ場にイベント用宝くじテント（(財)日本宝くじ協会助成事業）を、民間キャンプ場に協会よりイベント用テントを配布する。

(2) 星マーク認定制度の実施

星マーク認定制度のオートキャンプ場評価基準により、立地・施設・サービス・アメニティ及び総合評価によるオートキャンプ場の星マーク認定を行う。

(3) オートキャンプ場保険の取り扱いの推進

キャンプ場保険の必要性を研究会、講習会、広報紙「オートキャンプ」等を通じ、会員に対し保険加入の促進を図る。

(4) オートキャンプ場のコンサルテーション

オートキャンプ場の普及に伴うキャンプ場のリニューアル、建設、整備、従業員教育の相談等、積極的に対応する。

3. 研究会及び研修会、講習会等の充実及び実施

(1) オートキャンプ場経営者研究会（第17回）の開催

と き : 2009年12月

と ころ : 未 定

(2) 公認オートキャンプ指導者資格認定講習会の開催（第9回及び第10回）

① 第9回

と き : 2009年10月

と ころ : 未定（西日本で開催）

② 第10回

と き : 2010年2月

と ころ : B u m b 東京スポーツ文化館（東京都・夢の島）

(3) 第8回公認オートキャンプ指導者研修会の開催

と き : 2009年6月

と ころ : 未定

(4) 公認オートキャンプ指導者の派遣

地方公共団体、正会員等による「オートキャンプの日」事業、オートキャンプ大会、研修会等及びマスコミの入門企画等への派遣を行い、指導者の活動を活発化させる。

(5) 公認オートキャンプ指導者用マニュアルの作成

オートキャンプ指導者用マニュアルを作成し、指導者の養成・研修及び指導者による研修会、講習会等に活用する。

4. オートキャンプの広報活動

- (1) 広報紙「オートキャンプ」の発行（毎月1回、年12回発行）
（(財)日本宝くじ協会助成事業）
- (2) 「オートキャンプガイド2009」（第8版）の刊行・配布（(財)日本宝くじ協会助成事業）
全国のオートキャンプ場団体会員297ヵ所の詳細ガイドと会員外キャンプ場802ヵ所の所在リストを掲載したガイドブックの刊行、配布
- (3) 「オートキャンプハンドブック」（第9版）の刊行・配布（(財)日本宝くじ協会助成事業）
オートキャンプの入門書として、誰でもが気軽に参加できるオートキャンプを案内し、個人会員の入会促進等のためのハンドブックを刊行、配布
- (4) オートキャンプ場建設・管理運営マニュアル改訂版(第6版)の発刊
「オートキャンプ場建設・管理運営マニュアル（第5版）」が発刊後10年を経過したことから改訂版（第6版）を発刊し、更に質の高いオートキャンプ場の整備と管理運営に資することとする。
- (5) インターネットの「ホームページ」による情報提供
イベントの告知及び報告、キャンプ場紹介、リンク情報等をさらに充実する。
- (6) 報道機関等への情報提供
各種イベント、オートキャンプのトレンド等マスコミへオートキャンプ関係の情報提供を充実させ、協会の認知度を高める。

5. オートキャンプに関する調査・研究

- (1) 「オートキャンプ白書2009」の発行（第24版）
キャンパーの意識調査、オートキャンプ場、用具・用品及びRV・施設関連の実態調査を通じて、オートキャンプの現状及び将来について分析した調査白書を発行し、マスコミ等を通じて広く社会に提言する。
- (2) 「オートキャンプ白書2009」発表会の開催
マスコミ等に呼びかけて広報を行う。
- (3) アンケート調査の実施
時系列の項目に加え、新たなデータの収集を目指しキャンパーの意識調査、用具・用品及びRV・施設関連、オートキャンプ場の実態調査を実施する。

6. 協会40周年事業の実施

- (1) 40周年記念式典・祝賀会の開催
と き：平成21年5月30日（土）18：00～20：30
ところ：国立オリンピック記念青少年総合センター
- (2) 40周年記念誌の発刊
- (3) 40周年記念作文の募集
- (4) その他

7. 関係団体等の連携の推進

- (1) 国内関係
 - 1) 観光庁、文部科学省、総務省、環境省及び地方公共団体等との連携
 - 2) 自動車関係団体、観光関係団体、スポーツ・レクリエーション、アウトドア関係諸団体との連携強化
 - ① 日本野外活動団体協議会に継続加盟し、野外活動指導者研修会等関連団体との連携
 - ② (財)日本レクリエーション協会に継続加盟し、レクリエーション関連諸団体との連携強化
 - ③ 観光関係団体連絡会に参加し、情報交換等関連諸団体との連携、強化
- (2) 国際関係
 - 1) F.I.C.C. 関係
 - ① 第75回F.I.C.C.世界大会の参加
と き：2009年7月31日～8月9日
ところ：イギリス・Ipswich
 - ② F.I.C.C. 総会出席
と き：2009年8月
ところ：イギリス・Ipswich
 - ③ F.I.C.C. アジア・パシフィック大会の開催
と き：2009年11月21日（土）～23日（月）
ところ：大子広域公園オートキャンプ場「グリーンヴィラ」（茨城県大子町）
（全日本オートキャンプ大会と合わせて開催）
 - ④ F.I.C.C. アジア・パシフィック委員会出席
と き：2009年11月21日（月）
ところ：大子広域公園オートキャンプ場「グリーンヴィラ」（茨城県大子町）
 - 2) その他の国際関係団体との連携